

平成30年 公共土木施設災害復旧事業

第1155号 普通河川 宮崎川

河川災害復旧工事 工事仕様書

事業主体 広島県庄原市
施行箇所 庄原市西城町高尾(宮崎橋上)

工 事 概 要

工 事 名	第1155号 普通河川 宮崎川 河川災害復旧工事						
施 行 箇 所	庄原市西城町高尾(宮崎橋上)						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単 位	摘 要
				当 初	変 更		
	復旧延長	L=		26.0		m	
	復旧延長 (左岸)	L=		-		m	
	復旧延長 (右岸)	L=		26.0		m	
	河川土工	掘削工		60.0		m ³	
		法面整形工(盛土)		5.0		m ²	
	法覆護岸工	残土処理工		100.0		m ³	
		コンクリートブロック積工 (河川用控50cm)		88.0		m ²	
		小口止コンクリート工		4.0		箇所	
仮設工	植生工(張芝)		5.0		m ²		
	雑工(すり付け工：練石積)		16.0		m ²		
	雑工(すり付け工：野芝)		1.0		m ²		
水替工	土留・仮締切工(大型土のう)		43.0		袋		
	水替工		2.0		箇所		

平成30年度

第1155号 普通河川 宮崎川 河川災害復旧工事

庄原市西城町高尾(宮崎橋上)

工 事 価 格

消費税相当額

工 事 費 計

積算情報

工事名	普通河川宮崎川 河川災害復旧工事		
執行年度	平成 30 年度	諸経費区分	公共 平成30年度
工種区分	河川工事	変更回数	
単価適用年月日	平成31年 2月 1日付 公共	単価地区	48:庄原市(旧総領町,旧東城町,旧高野町を除く)
機損適用年月日	平成30年度 公共・林道	歩掛適用年月日	平成30年 7月 公共(平成31年 1月以降適用)

補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 補正無し 現場管理費 …………… 補正無し
イメージアップ経費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
河川工事02	1	式				
築堤・護岸	1	式			Lv1	
河川土工	1	式			Lv2	処:
掘削工	1	式			Lv3	
掘削	1	式			Lv4	
掘削 片切掘削 土砂	60	m3			P 1号	
法面整形工	1	式			Lv3	
法面整形(盛土部)	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 土質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	5	m2			P 2号	
残土処理工	1	式			Lv3	処:
土砂等運搬	1	式			Lv4	
土砂等運搬 標準 1' 杉山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 3.0km以下 DID区間無 夕作損耗費(良好)含む	100	m3			P 3号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
残土等処分	1	式			Lv4	処:
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 西城建設(株) 二重坂土砂埋立地 受入地 庄原市西城町	100	m3				処:
護岸基礎工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り	1	式			Lv4	
床掘り 土砂 標準 土留無し 障害無し	80	m3			P 4 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し(ルーズ) 土砂	40	m3			単 5 号	
基面整正	1	式			Lv4	
基面整正	19	m2			P 6 号	
法覆護岸工	1	式			Lv2	
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	1	式			Lv3	
	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートブロック基礎	1	式			Lv4	
1号基礎工(控え50cm) 1:0.4	6	m			単 7 号	
2号基礎工(控え50cm) 1:0.5	18	m			単 8 号	
大型ブロック積	1	式			Lv4	
1号中空型ブロック(河川用) 控500 1:0.4	18	m ²			単 9 号	
2号中空型ブロック(河川用) 控500 1:0.5	70	m ²			単 10 号	
胴込・裏込材(碎石)	1	式			Lv4	
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック 再生碎石 RC-40	44	m ³			P 11 号	
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック 割ぐり石(150~50mm)	23	m ³			P 12 号	
吸出し防止材(全面)設置	1	式			Lv4	
吸出し防止材(全面)設置	88	m ²			P 13 号	
天端コンクリート	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
1号天端工 1:0.4	6	m			単 14 号	
2号天端工 1:0.5	18	m			単 15 号	
小口止ｺﾝｸﾘｰﾄ	1	式			Lv4	
1号小口止工	1	箇所			単 16 号	
2号小口止工	1	箇所			単 17 号	
3号小口止工	1	箇所			単 18 号	
4号小口止工	1	箇所			単 19 号	
植生工	1	式			Lv3	
張芝	1	式			Lv4	
張芝工 施工規模300m2未満 時間制約無	5	m2			施 20 号	
雑工	1	式			Lv2	
雑工(すり付工)	1	式			Lv3	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
すり付工	1	式			Lv4	
すり付工 練石積	16	m2			単 21 号	
すり付工 張芝	1	m2			単 22 号	
仮設工	1	式			Lv2	処:
土留・仮締切工	1	式			Lv3	処:
土のう	1	式			Lv4	処:
大型土のう製作・設置・撤去	43	袋			単 23 号	処:
水替工	1	式			Lv3	
ポンプ排水	1	式			Lv4	
ポンプ設置・撤去	2	箇所			施 24 号	
ポンプ運転 作業時排水 排水量0以上40m3/h未満	1	日			施 25 号	
廃プラスチック処理工	1	式			Lv3	処:

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
運搬処分	1	式			Lv4	処:
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 運搬距離27.0km以下 質量0.1t超0.2t以下	1	回			P 26 号	
廃プラスチック受入費 大型土のう袋 見積	43	袋				処:
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				金銭的保証を必要としない
	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
消費税等相当額	1	式				
合計						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】							
掘削 片切掘削 土砂							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			12.16				
バックホウ(ク-ラ)[標準・超低騒音型・排対型:3次] 標準バックホウ 山積0.8m3[平積0.6m3]			12.16				
【労務】			82.85				
普通作業員			73.23				
運転手(特殊)			9.62				
【材料】			4.99				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			4.99				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 2	施工方法 片切掘削			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 土質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し , 現場制約無し)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			14.90				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排対型1,2,3次 低騒音			14.90				
【労務】			73.28				
普通作業員			32.74				
運転手(特殊)			27.65				
土木一般世話役			12.89				
【材料】			11.82				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			11.82				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 整形箇所 盛土部				[J2] = 2 法面締固めの有無 法面締固め無し			
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し				[J4] = 1 土質 土質土、砂及び砂質土、粘性土			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (3.0km以下 DID区間無 ,夕俵損耗費(良好)含む)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			48.98				
ダンプトラック[オート・ティール] 10t積級			48.98				
【労務】			37.01				
運転手(一般)			37.01				
【材料】			14.01				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			14.01				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土砂等発生現場 標準				[J2] = 1 積込機種・規格 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)			
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				[J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無			
[J5] = 6 運搬距離 3.0km以下							

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
床掘り 土砂 標準 (土留無し 障害無し ,)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			46.04				
バックホ(クロー型)[標準型・排対型:2次基準] 標準バックホ 山積0.8m3[平積0.6m3]			46.04				
【労務】			37.32				
運転手(特殊)			37.32				
【材料】			16.64				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			16.64				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂 [J3] = 1 土留方式の種類 無し				[J2] = 1 施工方法 標準 [J4] = 1 障害の有無 障害無し			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 5 号 単価表 】

埋戻(ルーズ)土砂

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1	m3			P 27 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 7 号 単価表 】

1号基礎工(控え50cm) 1:0.4

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1.26	m3			P 28 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 8 号 単価表 】

2号基礎工(控え50cm) 1:0.5

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1.41	m3			P 28 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 9 号 単価表 】

1号中空型ブロック（河川用） 控500 1:0.4

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
大型ブロック積 水抜きパイ無し	1	m2			P 29 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 10 号 単価表 】

2号中空型ブロック（河川用）控500 1:0.5

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
大型ブロック積 水抜きパイ無し	1	m2			P 29 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 11 号 施工パッケージ 】							
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック (再生砕石 RC-40 ,)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			8.36				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			8.36				
【労務】			48.28				
普通作業員			24.67				
特殊作業員			14.13				
運転手(特殊)			8.32				
その他(労務)							
【材料】			43.36				
再生クラッシャー 40~0mm			40.97				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			2.39				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 ブロックの種類 大型ブロック				[J2] = 1 胴込・裏込材規格 再生砕石 RC-40			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 12 号 施工パッケージ 】							
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック (割ぐり石(150~50mm) ,)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			8.36				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			8.36				
【労務】			48.28				
普通作業員			24.67				
特殊作業員			14.13				
運転手(特殊)			8.32				
その他(労務)							
【材料】			43.36				
割ぐり石 150~50mm			40.97				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			2.39				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 ブロックの種類 大型ブロック				[J2] = 5 胴込・裏込材規格 割ぐり石(150~50mm)			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 13 号 施工パッケージ 】							
吸出し防止材(全面)設置							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】							
			23.37				
普通作業員			17.47				
土木一般世話役			5.90				
【材料】							
			76.63				
不織布(合織) 厚10mm,強度9.8kN/m			76.63				
【端数調整】							
[条件]							
[y1] = 1 吸出し防止材規格 不織布(合織) 厚10mm 9.8kN/m							

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 14 号 単価表 】

1号天端工 1:0.4

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
天端コンクリート						
18-8-20(25)高炉60% 一般養生	0.25	m3			P 30 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 15 号 単価表 】

2号天端工 1:0.5

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
天端コンクリート	0.25	m3			P 30 号	
18-8-20(25)高炉60% 一般養生 計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 16 号 単価表 】

1号小口止工

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.89	m3			P 31 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.92	m2			P 32 号	
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.96	m2			P 33 号	
化粧型枠 25×1178×880(ハツ石割肌風)	0.96	m2				
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 17 号 単価表 】

2号小口止工

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バック材(クレン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.85	m3			P 31 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.69	m2			P 32 号	
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.93	m2			P 33 号	
化粧型枠 25×1178×880(ハツ石割肌風)	0.93	m2				
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 18 号 単価表 】

3号小口止工

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートパッキン(クレン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.06	m3			P 31 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	7.09	m2			P 32 号	
型枠 化粧型枠 小型構造物	1.14	m2			P 33 号	
化粧型枠 25×1178×880(ハツ石割肌風)	1.14	m2				
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 19 号 単価表 】

4号小口止工

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バックホ(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.37	m3			P 31 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	9.12	m2			P 32 号	
型枠 化粧型枠 小型構造物	1.41	m2			P 33 号	
化粧型枠 25×1178×880(ハツ石割肌風)	1.41	m2				
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 20 号 施工単価表 】						
張芝工 施工規模300m2未満 (時間制約無 ,)						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面工 植生工(人力施工) 張芝工 野芝・高麗芝(全面張) 【材工共】	1	m2				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 6 工種 張芝工			[B] = 6 施工規模 施工規模300m2未満			
[C] = 1 時間制約 時間制約無						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 21 号 単価表 】

すり付工 練石積

10 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			P 34 号	
胴込・裏込コンクリート 積工 18-8-40高炉60%	1.17	m3			P 35 号	
石材採取 野面石及び雑石 控長35cm	10	m2			施 36 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 22 号 単価表 】

すり付工 張芝

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	1	m2			P 2 号	
張芝工 施工規模300m2未満 時間制約無	1	m2			施 20 号	
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 23 号 単価表 】						
大型土のう製作・設置・撤去						10 袋 当り
(, 処:)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
大型土のう製作・設置 設置作業半径6m以下	10	袋			施 37 号	
大型土のう撤去 設置作業半径6m以下	10	袋			施 38 号	
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 3.0km以下 DID区間無 夕俣損耗費(良好)含む	8.33	m3			P 3 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 西城建設(株) 二重坂土砂埋立地 受入地 庄原市西城町	8.33	m3				処:
計						
単位当たり						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 24 号 施工単価表 】

ポンプ設置・撤去

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ヲ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [Xc] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準						

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 25 号 施工単価表 】

ポンプ運転 作業時排水 排水量0以上40m³/h未満

1 日 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員		人				
工事用水中ポンプ運転(賃料) 口径150mm 全揚程10m 発動発電機		日				
発動発電機運転(賃料) タイプ:3次基準		日				
諸 雑 費 (率 + 丸 め) 労務費、賃料 及び運転経費の% 計		%				
単位当たり						
[条件] [A] = 1 排水量(m ³ /h)区分 排水量0以上40m ³ /h未満 [Xc] = 4 発動発電機規格区分 排対型:3次基準			[B] = 1 排水方法 作業時排水			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 26 号 施工パッケージ 】							
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 (運搬距離27.0km以下 ,質量0.1t超0.2t以下)							1 回 当 り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			13.76				
トラック[クレーン装置付] ^ -トラック2t級 吊能力2.0t			13.76				
【労務】			81.61				
運転手(特殊)			41.23				
普通作業員			40.38				
【材料】			4.63				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			4.63				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 トラック機種 クレーン装置付2t級2t吊 [J3] = 2 1回当り平均積載質量(t) 0.1t超0.2t以下				[J2] = 6 片道運搬距離(km) 27.0km以下			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 27 号 施工パッケージ 】							
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			45.86				
バックホ(クロー型)[標準型・排対型:2次基準] 標準バックホ 山積0.8m3[平積0.6m3]			45.86				
【労務】			37.68				
運転手(特殊)			37.68				
【材料】			16.46				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			16.46				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂				[J2] = 1 作業内容 土量50,000m3未満			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 28 号 施工パッケージ 】							
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 (18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			2.52				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			1.97				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排対型1,2,3次 低騒音			0.55				
【労務】			70.04				
型わく工			21.15				
普通作業員			20.66				
土木一般世話役			9.56				
特殊作業員			8.68				
その他(労務)							
【材料】			27.44				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉			22.71				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			1.04				

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【第28号施工パッケージ】 (続 ぎ)							
現場打基礎コンクリート 基礎碎石有 (18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))						1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 5 生コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 1 基礎碎石の有無 基礎碎石有り				
[J2] = 1 養生工の種類 一般養生・特殊養生(練炭)			[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし				

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 29 号 施工パッケージ 】

大型ブロック積 水抜きパイプ無し

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			7.20				
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排対型1,2,3次 低騒音			7.20				
【労務】			13.84				
普通作業員			4.50				
ブロック工			4.10				
土木一般世話役			2.66				
特殊作業員			2.58				
【材料】			78.96				
ブロック積(空積) 控長50cm			78.96				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 水抜きパイプの有無 水抜きパイプ無し							

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 30 号 施工パッケージ 】							
天端コンクリート							
(18-8-20(25)高炉60% ,一般養生)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			3.37				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			3.37				
【労務】			66.17				
型わく工			21.87				
普通作業員			15.50				
土木一般世話役			11.76				
特殊作業員			6.18				
その他(労務)							
【材料】			30.46				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20(25) W/C(60%),高炉			29.11				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			1.35				
【端数調整】							

【 第 30 号 施工パッケージ 】 (続 き)

天端コンクリート

1 m3 当り

(18-8-20(25)高炉60% , 一般養生)

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[条件]							
[N1] = 4 生コンクリート規格 18-8-20(25)(高炉)W/C60%			[J3] = 1 養生工の種類 一般養生				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 31 号 施工パッケージ 】							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% ,一般養生)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.75				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排対型1,2,3次 低騒音			4.49				
その他(機械)							
【労務】			39.44				
普通作業員			12.72				
特殊作業員			10.90				
運転手(特殊)			6.67				
土木一般世話役			6.48				
その他(労務)							
【材料】			55.81				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉			53.98				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			1.73				

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 31 号 施工パッケージ 】 (続 き)

コンクリート トラック(クレーン機能付)打設 小型構造物
(18-8-40高炉60% , 一般養生)

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 2 打設工法 トラック(クレーン機能付)打設				
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 2 養生工の種類 一般養生				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 32 号 施工パッケージ 】							
型枠 一般型枠 小型構造物							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			45.77				
普通作業員			30.00				
土木一般世話役			11.19				
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物				

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 33 号 施工パッケージ 】							
型枠 化粧型枠 小型構造物							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			33.66				
普通作業員			22.06				
土木一般世話役			8.22				
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 型枠の種類 化粧型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物				

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 34 号 施工パッケージ 】							
石積(張) 積工 練石 玉石							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			8.55				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			8.55				
【労務】			88.44				
普通作業員			43.63				
運転手(特殊)			24.56				
石工			15.57				
土木一般世話役			4.68				
【材料】			3.01				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			3.01				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工 [J3] = 1 石の種類 玉石				[J2] = 1 構造区分 練石			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 35 号 施工パッケージ 】							
胴込・裏込コンクリート 積工 (18-8-40高炉60%)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			2.61				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			2.61				
【労務】			32.42				
普通作業員			12.49				
特殊作業員			11.47				
運転手(特殊)			7.51				
その他(労務)							
【材料】			64.97				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉			64.05				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			0.92				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工							
			[N1] = 7	胴込・裏込コンクリート規格	18-8-40(高炉)W/C60%		

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 36 号 施工単価表 】

石材採取 野面石及び雑石 控長35cm

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 3 石材種類 野面石及び雑石			[B] = 3 石材の径 控長35cm			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 37 号 施工単価表 】

大型土のう製作・設置 設置作業半径6m以下

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10	枚				
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上 ほぐした土量	10	m3				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (率+丸め) 製作労務費の% 計		%				
単位当たり						
[条件] [A] = 1 作業区分 製作・設置 [B] = 1 土砂規格 購入土 [x1] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準			[y1] = 1 大型土のう規格 1t土のう [C] = 1 設置作業半径 6m以下			

平成30年度普通河川宮崎川(宮崎橋上)災害復旧工事

【 第 38 号 施工単価表 】

大型土のう撤去 設置作業半径6m以下

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-ラ型 山積0.8m3(平積0.6) 排対型:3次基準		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 4 作業区分 撤去		[y1] = 4	大型土のう規格 製作しない場合			
[B] = 3 土砂規格 製作しない場合		[C] = 1	設置作業半径 6m以下			
[x1] = 4 バックホウ規格区分 排対型:3次基準						

数量集計表

普通河川 宮崎川(宮崎橋上)

工種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	摘要
	河川土工			式		1	
	掘削工			式		1	
		掘削	土砂	m3	59.8	60	
	法面整形工						
		法面整形	盛土法面整形	m2	4.8	5	
	残土処理工			式		1	
		残土処分	土砂	m3	100.5	100	
	護岸基礎工			式		1	
	作業土工			式		1	
		床堀	土砂	m3	84.2	80	
		埋戻	ルーズ	m3	43.5	40	
		基面整正		m2	18.9	19	
	法覆護岸工			式		1	
	コンクリートブロック工			式		1	
		1号基礎工	控0.50m, 1:0.4	m	6.4	6	
		2号基礎工	控0.50m, 1:0.5	m	18.4	18	
		1号天端工	控0.50m, 1:0.4	m	6.4	6	
		2号天端工	控0.50m, 1:0.5	m	18.4	18	
	大型ブロック						
	A箇所(1:0.4)	中空型ブロック	壁体質量 0.81t/m2以上	m2	17.8	18	
		中詰材	0.265m3/m2	m2	4.7	5	
		裏込碎石		m3	8.5	9	
		吸出し防止材		m2	17.8	18	

特記仕様書

Ver. 8.01

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、 第1155号 普通河川 宮崎川河川災害復旧工事(宮崎橋上) に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 (平成30年7月 広島県)ただし、「提出」から「提示」となった事項に関して、監督職員からの請求があった場合は、提出しなければならない。
 - ・その他関連規格類

第 2 節

現場代理人の常駐義務の緩和

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- (1) 請負金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第 3 節

現場代理人の兼務

- 1 受注者は、前節(1)に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務をすることができる。
 - (1) 兼務する工事が公共工事であること
 - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く。）以内であること
 - (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、請負金額が3,500万円以上8,000万円未満（建築一式工事にあつては、7,000万円以上8,000万円未満）の工事で密接な関係があり、同一の建設業者が同一の場所又は、近接した場所で施工する公共工事において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について兼務することができる。
 - (1) 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務できないものとする。
 - (1) 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (2) 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - (3) その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 2 章 材 料

第 1 節 コンクリートブロック (中空型)

1 受注者は、この工事に使用するコンクリートブロック中空型の製品選定においては、次に示す条件を満足する製品より選択し、その外観及び品質規格証明書等により事前に監督職員の承認を得ること。

(選定条件)

- ・護岸タイプ： コンクリートブロック (中空型)
- ・壁体重量： 0.81 t/m²以上
- ・設計流速： 8.0 m/Sec
- ・明 度： 6 以下の製品
- ・自然環境： 地山との透水性確保が可能な製品

第 3 章 施工条件

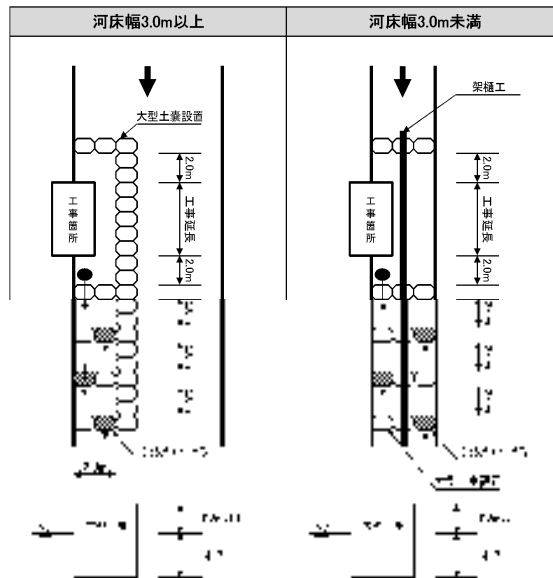
第 1 節 公害対策

1 水替・流入防止施設

内 容	水替工として必要最小限の仮締切工と締切排水工を見込んでいる。
期 間	締切排水期間は、作業時排水として、8日を見込んでいる。

2 濁水・湧水処理

- 1 濁水処理 (沈砂池) を施工することを見込んでいる、当施設は、任意仮設とする。
- 2 下記の図を基準とするが、これによらない場合も同等の施設を施工する事とし監督職員の了解を得て工事着手すること。
- 3 漁業権設定区域内の箇所並びにその区域内に影響を与える恐れのある箇所についても、工事着手前に漁業組合の同意を得ること。
- 4 工事発注後に明らかになった、やむを得ない事情により上記により難しい場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
- 5 使用した大型土のう袋等はナンバーリングを行い、撤去時に空袋枚数を記録し確実に河川内に残させないように管理すること。



第 2 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

第 3 節 その他

1 護岸の水際部の対処

水際は埋め戻し時に寄せ土により植生を促すよう施工すること。

2 小口止工・間切工の施工

小口止工・間切工施工時には化粧型枠により施工し、小口止工・間切工が目立たなくすること。

第 4 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意書等の承諾を得ること。
- 3 本工事の埋戻等は現場発生土（流用土）を見込んでいる。